

いとうらうじょういち

じょういち 桑一



愛・夢・希望 — あなたと。

すべての人が安心・安全に暮らし続けることができ、夢と希望、誇りを持てるふるさとを築くことが、私の変わらぬ信念です。

コロナ禍や物価高騰というかつてない困難に立ち向かい、新たな成長戦略を着実に進めながら、希望あふれる北海道の未来を創り出すために、どうか皆さまの大切な一票を、私、いとうらうじょういちに託してください。心よりお願い申し上げます。

私の重点政策目標

中小企業の支援強化で 経済を活性化

コロナ禍や物価高騰の影響を受ける中小企業・小規模事業者への支援強化、食と観光を中心とする農商工連携による産業振興、国際会議などのMICE誘致により地域経済に活力を生み出します。

社会資本整備の推進で、 安全で強靱な北海道を実現

必要なインフラ整備を促進し、地元中小企業への官公需受注機会の拡大を図るとともに、小中学校のICT化に対応した環境整備と校舎の耐震化を進めます。

交通インフラ、一次産業と 連動した観光振興

豊かな自然を活かしたアドベンチャートラベルなど魅力ある広域観光ルートづくりを支援、交通インフラの充実、一次産業との連携強化により交流人口の増加を図ります。

安心・安全な 道民生活への基盤整備

激甚化する大雪にも対応した除排雪体制の構築、あらゆる自然災害に備えた避難施設や河川整備、治山対策を推進。首都機能のバックアップ拠点として、機材や食料の備蓄、データセンター誘致を進めます。

教育の充実による 豊かな人づくり

基礎学力・体力向上への取り組みを強化し、放課後子供教室の充実や教員の資質向上など学びへの支援を強化し、道徳教育に地域社会全体で取り組みます。

感染症に強く、少子高齢社会に 対応した医療・福祉体制の強化

あらゆる感染症に対応できる医療体制の整備、医師・看護師の安定確保への支援、質の高い介護体制と介護従事者の処遇改善、子育て支援の充実により、誰もが安心して暮らせる地域社会を創ります。

プロフィール

昭和31年、札幌市白石区生まれ。札幌光星高等学校、札幌大学経済学部卒業。昭和53年、父・伊藤知則北海道議会議員秘書として3年間、政治を経験。昭和56年、新雪交通(株)代表取締役就任。平成3年、北海道議会議員に初当選。8期目。道議会総合開発調査特別委員長、議会運営委員長、自民党道連幹事長、副会長などを歴任。現在、自民党道連常任顧問など。